

「Sound of Nightmare スフレの骨抜き接客」原稿 文責：sleeper 様・Jkank

(足音)

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気で》

あら…いらっしゃいませ♪宿泊の方ですね？お部屋でしたら、今はほとんど空いておりますよ♪話が早い…？…ええ、見慣れない方は旅の方ばかりですから、利用される方かどうかはすぐ分かりますよ♪特に最近、お客様のような普通の旅人の方はめっきり来ていませんでしたから……♥

見たところ近辺の村にも立ち寄っていないようですし……先に、当宿の地下にある温泉はいかがでしょうか？宿泊されているお客様も今は少ないので、マッサージのサービスなども可能です♪長旅でお疲れでしょうから、是非とも当宿屋で色々な疲れを綺麗さっぱりとっていただきたいのです♪

ふふ…決まりですね♪手荷物でしたら、他のスタッフがお部屋までお運びしておきますので…それでは、地下の温泉へご案内いたしますね♥

(足音)

(裸足の足音)

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気 編集で軽いリバーブをかけます》

ふふ…どうですか？上は木造ですが、地下は石造りなんです♪途中で履き物を脱いで裸足になっていただいた分、足音が静かに響いて落ち着いた気分になれますね♪降りるほど湿気が少し強くなりますので、足元にはお気を付けくださいね♪

脱いだお召し物などはこちらの台にお願いします♪

後程、スタッフがタオルをお持ちいたしますね♪

ああ…効能ですか？ちょうど、こちらに看板が…♥筋肉の炎症対策や、疲労回復が主となっております♪性欲増進、淫乱化…ふふ、面白い効能でしょう？この村には、娼館もあって娼婦の方も利用されるんですよ…♥この村に「メア」という旅の方が来られるようになってから、そのような話も出始めたんです♪まあ、効能とはいえ立札の後ろの方に書かれているものですから、今は気にされなくても問題ないかと…♥大切なのは、お客様の疲労を癒す事ですから♪

(お湯に入る音)

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気 編集で軽いリバーブをかけます》

お湯加減はいかがですか？

身体が芯から温まる、いいお風呂なんですよ♪

ふふ…なぜ私も脱いでいるのか…ですか？

ここは混浴のお風呂ですので、何の問題ありませんよ♥

(水の跳ねる音)

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気で 編集で軽いリバーブをかけます》

むしろ、マッサージもこの地下でいたしますから大変都合が良いんですよ♪

他のお客が来たら大変…？

いえいえ、誤解されることはありませんよ♪

スタッフの方はもちろん、村の方もこの温泉の事は良ーく知ってますから♪

説明と心配の必要は、何もありません♪

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気で 編集で軽いリバーブをかけます》

え…？もう上がる…？のぼせたかも…？

いえいえ、そんなことはありません♪ここの温泉の効能が効いている証です♪

先ほど申し上げた通り、ここの温泉は体を芯から火照らせるほどの素晴らしい温泉ですし…マッサージ前にはしっかり体を温めておくにより効率的に身体をほぐせますので、せめてあと1分だけ…私がしっかりカウントいたしますので、肩まで、是非ともお漬かりください♥

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気で 編集で軽いリバーブをかけます》

1 ……

2 ……

3 ……

4 ……

《以下、59 まで同じでお願いします》

60…♥

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気で 編集で軽いリバーブをかけます》

はい、もう上がっていただいて大丈夫ですよ♥

あちらにマッサージ用のバスマットと、お風呂上り用に美味しいミルクが用意してありますので、どうぞお召し上がりください♥

(飲み物を飲む音)

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気 で 編集で軽いリバーブをかけます》

ふふ…どうですか？つい数分前に絞ったばかりの、新鮮なミルクです♪

ええ、この村には牛もおりますから♥

さて、ミルクで一息ついたところで……このまま、マッサージに入りましょうか…♥

こちらのベッドにどうぞ♥

(足音)

(寝転がる音)

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気 で 編集で軽いリバーブをかけます》

では、まずはうつ伏せで…両手は力を抜いて伸ばしたまま、頭よりも上の位置に…

はい、ありがとうございます♪さて…触ってはいけない場所はございますか？

無い…ですか、承知しました♥それでは、始めさせていただきますね♥

まずは、背中から…♥

(ググ……)

《正面、近距離 愛想の良い雰囲気 で 編集で軽いリバーブをかけます》

力加減は大丈夫ですか…？ふむふむ、少し身体がピリピリしてる…ですか……なるほど、大丈夫そうですね…♥温泉の効能で身体が少し敏感になっているだけです、問題ございません♪この方が反応も分かりやすいですし、通常の施術よりも身体の調子を判別しやすいのですよ♪さて…まずは、軽く全身を慣らせていただきますね♪

(身体をさする音)

《正面、近距離 愛想の良い雰囲気 で 編集で軽いリバーブをかけます》

肩こりも…やはり、荷物を背負っていただけあって凝っていますねえ…足もそうです…こちらに来るまで徒歩のご様子でしたからね…♪加えて、お尻はかなり柔らかいので……道中、座って休憩……などは、あまりされなかったのでしょうか…そうそう、それと性欲処理も全然していないようです♥…うつ伏せになって、その身体に隠れてはいますけど……お客様のおチンポがビンビンになっているのは、最初から丸わかりですよ…♥ふふ…構いません♪先程も話に出ましたように、おチンポが元気いっぱいになっているのも、バッチリお風呂の効能通りですので♪それに…そちらのお相手も、私は大好物ですよ♥だからこそ、こうやってお互い裸のままマッサージをしているわ

けですし…♥

《正面、近距離 愛想の良い雰囲気 → 右、至近距離 妖艶な雰囲気、囁き気味に
編集で軽いリバーブをかけます》
ふふ…どうですか？このまま、私とセックスしませんか…？

《右、至近距離 妖艶な雰囲気、囁き気味に 編集で軽いリバーブをかけます》
言うなれば…おチンポのマッサージ、ですね♪もし受けてくださるのであれば…宿泊
料金の方も、サービスさせていただきますよ…♥私とセックスできて、オマケに宿代
も安くなる…良い事ばかりです♪
え…？何か裏があるんじゃないか…ですか…？ええ、ありますよ♥ああ、先に断って
おくと、料金ではありませんよ？もっと別のものをいただきます♪

《右、至近距離 妖艶で邪悪な雰囲気、囁き気味に
編集で軽いリバーブをかけます》
だって…私は、魔物ですから♥

(淫魔化の音)(寝返りを打つ音)

《正面、近距離 妖艶ながらも愛想の良い雰囲気 編集で軽いリバーブをかけます》
あ…うつ伏せ止めちゃったんですね…仰向けになったせいで、
おチンポが丸見えですよ…？
まあ、私が上に乗ったままなので逃げられはしませんが…♥

《正面、近距離 妖艶ながらも愛想の良い雰囲気→徐々に興奮気味に
編集で軽いリバーブをかけます》
ふふ…驚きましたか？それとも…見とれてしまいましたか？
サキュバス…知らないですよねぇ…♥
ニンゲンの精を吸い、それを糧に生きる魔物です…♥
もちろん、ニンゲンの精液が大好物…♥
ふふ…すごいドスケベな魔物でしょう…？♥♥
ニンゲンから精を吸い、快楽を得るのに特化した身体なんですよ…♥
それこそ、その気になればカラッカラになるまで吸い尽くせてしまったり…♥
でも…大丈夫ですよ♥吸い殺したりなんてしませんし…
精を吸い取り続けるだけの、奴隷にもしません♪
それどころか…貴方がもっと気持ち良くなれるよう、お手伝いいたしますよ♥

見てください…♥この紫色の、愛液でドロドロになった準備万端のおマンコを♥♥

(グチュ音)

《正面、近距離 妖艶、興奮気味に 編集で軽いリバーブをかけます》

私も、おチンポが欲しくてたまらないんです♥

お客様も、私も…♥どちらにとっても得しかない話なんですよ♥♥

あら…鼻息、荒くなりましたね♥いいんですよ、こんな近距離でサキュバスを目にしたんです…ごく当たり前の事ですから♥ふふ、お客様ったら……私が魔物だと分かってもなお抵抗も何もなく…ただ、笑みを浮かべて私を見つめてる……これはもう…同意と見て、良いのでしょうか…♥ふふ…反論どころか、うなずいてくれるだなんて…♥それでは、同意と得た、という事で…♥

《正面、近距離 妖艶、興奮した様子で 編集で軽いリバーブをかけます》

いただきます♥♥

(挿入音 + グチュ音)

《正面、近距離 妖艶、興奮した様子で 編集で軽いリバーブをかけます》

んあっ…♥っふふ…♥すみません、ちょっと、絡みつかせ過ぎたかもしれないですねえ…♥おまんこの中をびっしりと埋め尽くすヒダヒダの一つ一つが、ねちっこくお客様のおチンポにしゃぶりつきたくてたまらないんです…♥

(射精音)

《正面、近距離 妖艶、興奮気味に 編集で軽いリバーブをかけます》

あら…もうイってしまいましたか…まあ、サキュバスの母乳を飲んだり…サキュバスが何度も漬かった湯船にじっくり入ったりしていたんです、仕方ないですがね…♥でも、気持ち良かったでしょう…？

《正面、近距離 妖艶、興奮気味に 編集で軽いリバーブをかけます》

そうだ、もしよろしければ…私の尻尾汁も、飲んでみますか？強力な媚薬になっていて…しかも、余計な理性を精気に変えて、凄く気持ちいい経験を与えてくれますよ…♥あくまでも私の力で精力をドーピングするようなものですから、命の危険もあります♥だって…一度だけ食べて終わり、なんてより…何回もおかわりできた方が嬉しいですからね♥せっかくのサキュバスとのセックスなんですよ…？これだけじゃ

あ、お互い物足りませんよね…♥

(飲み物を飲む音)

《正面、近距離 妖艶、興奮気味に 編集で軽いリバーブをかけます》

ふふ…また、身体が熱くなってきましたか…？全身がピリピリしたような感じがする…ですか…♥感度が上がってる証拠ですねえ…♥

この状態で射精したら、さぞかし気持ちいいコトでしょうね…♥

でも、まだまだ上[うえ]がありますよ♪

ええ…今の時点で、こんなにも気持ちいいのに、です♥

どうすればいい…ですか…？

ふふ…簡単ですよ♪あなたも、私と同じサキュバスになる事ですょ♪

そうなれば…ずーっと、今の貴方がイっているよりも気持ちいい状態が続くんです♥

そんな夢のような世界に、私は貴方を連れていこうとしているわけです…♥

ふふ…目の色が変わりましたね♪

もちろん、本当に変わったわけではないですよ？

私を見つめるその熱い視線が…という意味です♥

まあ…サキュバスになれば、本当に目の色は変わるんですがね…♥♥

《正面、近距離 妖艶、興奮気味に 編集で軽いリバーブをかけます》

ああ…そろそろ、尻尾汁の効き目が出始める頃でしょうか…♥♥♥

射精したくてしたくてたまらない…そんな顔になってますね♪

そして、射精と共に貴方の人間性は私の中に全部ザーメンとなって注がれて…

今までたっぷりと身体に馴染ませてきた、サキュバスの魔力が一気に身体を作り変えてくれるんですよ…♥

(腰を上下させる音)

《正面、近距離 妖艶、興奮した様子で 編集で軽いリバーブをかけます》

あら…私は動いてなかったのに、自分から腰を振り始めちゃうなんて…♥♥♥

射精したら、もうサキュバスになっちゃうのに……♥んんっ♥♥

ふふ…♥なんだ、サキュバスになりたかったんですね♥なら、腰を振るのも当然ですねえ…♥

(早く腰を上下させる音)

《正面、近距離 妖艶、興奮した様子で 編集で軽いリバーブをかけます》
目の色…本当に変わり始めてきていますよ…♥私達と同じ、獲物を狙うサキュバスの
紅く鋭い瞳に…♥
ああそうそう…この村に住んでいる者は、皆私と同じサキュバスの仲間です♪
仲間はたくさんいますから…どうぞ、安心して射精してくださいねえ…っ♥♥♥
ようこそ…こちら側の世界へ♥♥♥

(射精音)

(淫魔化の音)

《正面、近距離 妖艶、興奮した様子で 編集で軽いリバーブをかけます》
んんっ…♥ふうう…………♥ああ……美味し…♥♥♥

《正面、中距離 妖艶ながらも愛想の良い雰囲気 編集でリバーブをかけます》
ふふ…サキュバス化お疲れ様です♥これで貴方も、立派なこの村の住民ですねえ
…♥♥このままお部屋で休めますか？……ですよね♥せっかく、こんな素晴らしい
身体になったのに、楽しまないなんてもったいないですものねえ♥…では、この村唯
一の酒場をご紹介します♥あそこなら、いっぱいお仲間の皆さんが集まってます
し♥そうそう…今夜のお部屋の代金も、必要ありませんよ♥

《右、至近距離 妖艶、囁き気味に》
……だって、部屋を使う時間なんてないでしょうから…♥♥♥

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気で 編集でリバーブをかけます》
あ、そうだ……
着替えでしたら、私の着ていたものがあるのでそちらをどうぞ♪

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気で 編集でリバーブをかけます》
ふふ…よくお似合いですよ♪
もうどこから見ても、セックス大好き、どスケベサキュバスにしか見えません♥
……さ、行きましょ♥

(ドアの音)

《正面、中距離 愛想の良い雰囲気→徐々に妖艶な感じに》

酒場はこの宿の真正面、そこに見える扉です♥

きっとみんな、新しいナカマを大歓迎してくれますよ♥

それでは、この長い夜が明けるまで…どうぞ、ごゆっくりお楽しみください♥♥